

総務企画局

一般会計要求総額 4,403百万円
(対前年度 ▲4.7%)
特別会計要求総額 88百万円

〈要求の基本的考え方〉

総務企画局は、多様化する行政ニーズに対応し、市民に信頼される市役所づくりを推進するため、情報化の推進や、行財政改革、人材育成など全庁的な総合調整機能を果たしていきます。

また、本市の八幡製鐵所関連施設を含む「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の世界文化遺産登録を推進するとともに、北九州市新成長戦略の柱の一つである「グローバル需要を取り込む海外ビジネス拠点の形成」を推進します。

さらに、引き続き「緑の成長戦略」を実現するため「北九州市環境未来都市」及び「グリーンアジア国際戦略総合特区」等の推進や、今後利用が予定されている「社会保障・税番号制度」導入準備にも取り組みます。

⑨ : 新規事業 ⑧ : 拡充事業 ⑦ : 新成長戦略関連予算

世界文化遺産登録に向けた取り組みの実施	⑧ 世界遺産登録推進経費 37百万円〔世界遺産登録推進室〕
国際ブリッジ人材の育成及び海外拠点によるビジネス支援	⑨・⑦ 国際ブリッジ人材育成事業 10百万円〔国際政策課〕 ⑦ 中国ビジネスサポート拠点整備事業 61百万円〔アジア交流課〕
「北九州市環境未来都市」及び「グリーンアジア国際戦略総合特区」等の推進	⑧・⑦ 環境未来都市・国際戦略総合特区等推進事業 20百万円〔政策調整課〕
行財政改革の推進	⑨ 公共施設マネジメント推進事業 17百万円〔施設経営課〕
その他の取り組み	⑨ 社会保障・税番号制度対応事業（情報政策室所管分）31百万円〔情報政策室〕

世界文化遺産登録に向けた取り組みの実施

世界遺産登録推進経費

ユネスコ世界文化遺産への推薦案件として正式に決定された「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」（旧官営八幡製鐵所の関連施設を含む）について、平成26年度に予定されているユネスコ諮問機関の審査への対応、登録後の情報発信拠点整備に向けた構想策定及び登録に向けた広報啓発等を行います。

国際ブリッジ人材の育成及び海外拠点によるビジネス支援【新成長戦略関連】

- ・国際ブリッジ人材育成事業
- ・中国ビジネスサポート拠点整備事業

北九州市新成長戦略の柱の一つである「グローバル需要を取り込む海外ビジネス拠点の形成」に寄与する留学生等の受入促進・就職支援施策等の実施を目的とした関係機関等との連携による「プラットフォーム組織」の設立や大連・上海経済事務所を拠点としたビジネス支援を行います。